



もしものために～火災を想定した避難訓練 10/5(水)

1学期に実施した地震を想定した避難訓練に続き、この度は、火災を想定して避難訓練を実施しました。当日は、桐生市消防署特別救助隊の隊員4名、消防第12分団の団員7名が来校し、ご指導いただきました。

今回は、消火器の使い方を説明していただいた後、職員5名による消火訓練を行いました。そして、桐生市の消防車の中で、一番高い場所も消火対応できるはしご車で、校長と植木教諭が36mの高さまで上げていただき、その様子を児童が見学しました。



口にきちんとハンカチを当てて避難中



消火訓練、先生も真剣

← 35mの高さから見下ろすと・・・



児童集会 図書委員会の発表

9月30日(金)の朝、図書委員会が図書に関わる発表をしてくれました。

4年～6年生の図書委員が、学年ごとに行い、4年生は図書の扱い方〇×クイズ、5年生は「給食番長」という本の劇化を通して内容紹介、6年生は1～6年・あおぞら学級で人気の本の種類とその理由の発表をしてくれました。読書の秋、たくさんのお本が読まれるとよいですね。



伝統芸能に触れる～落語家を招いて 9/30(金)



この行事は、桐生市スポーツ文化事業団の主催事業で、その企画に応募して行われたものです。

当日は、落語家の立川吉笑さんと立川只四楼さんより、4年生～6年生に向けて、落語の授業をしていただきました。

冒頭に、落語の用語や話し方の解説があり、その後二人から古典落語を披露していただきました。

普段、あまり聞く機会のない落語ですが、二人の語り口調に、子どもたちは大盛り上がり。笑いっぱなしの1時間でした。

消防署員による防災教育、あおぞら学級で開催 9/29(木)

桐生みどり消防署員であり、学級児童の父親、田中克幸さんに、あおぞら学級で出前講座「防災教育」を行っていただきました。田中さんは、今後市内の特別支援学級でも防災教育を広げていきたいという思いで、まずはお子さんのいる本校での取組となりました。

当日は、「場所」「災害」「対策（自分はどうする?）」の3種類のカードを用意して、例えば、コンビニカードを提示、その後地震カードを提示する。そして、テーブルの上に広げた対策カードを一人1枚ずつ取らせ、それを基に、「自分だったら、こういうときは〇〇するよ」などと、説明させました。田中さんによる分かりやすい説明も補足され、子どもたちはとても楽しそうに、自分を守る大事な学習に取り組んでいました。田中さん、ありがとうございました。



6年 情報モラル講習会 10/4(火)



ぐんま子どもセーフネット活動委員会のインストラクター大墳 聡さんを招いて、6年生が情報モラルの学習をしました。

今、スマートフォンや携帯電話を使って、ライン等で友達とコミュニケーションを取っている子どもたちが、低年齢化しています。実際、本校の児童の中にも行っている人がいます。まだ事件に巻き込まれるなどということは無いと思いますが、一歩使い方を誤ると危険です。親が子どもの行動をしっかりとつかんでおく必要があります。